

(男・女) 砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投 (規格 kg・g)

予選(組)・決勝 記録表B

P

期日 年 月 日 ( ) 開始時刻 : 終了時刻 : 区分

陸協名 コード 競技会名 コード 競技場名 コード

審判長

J T O

記録主任

記録担当審判員

Table with columns: 試技順, ナンバー, 競技者名(生年), 都道府県名所属・学年, 試技, ( )回の最高記録, トップ8の試技順, 試技, 最高記録, 順位, 得点, 備考

審判長記入欄

注1: 試技結果が次の場合、該当する日本語表記、または略号を記入欄に記入する。(無効試技...× 失格...DQ 欠場...DNS パス...- 試技放棄...r 記録なし...NM 抗議中の試技...P)
注2: 日本新記録、大会新記録などは備考欄を利用して記入する。日本新記録・日本タイ記録は、3名のフィールド審判員が計測する必要がある。(CR31.17.1)
注3: (生年)は生まれた年(西暦)の下2桁を記入する。例) 2005年生まれ→(05) 注4: 学年は中高一貫校及びクラブチームの場合、高校生はH1~3(High school)、中学生はJ1~3(Junior high school)を記入する。
注5: TR8. 5を適用している競技会で、抗議中の競技があった場合は、抗議の対象になった試技の記録には( )をつけ、備考欄にPを記入する(例:2回目に抗議があった場合は「3回目よりP」)。
競技終了後、記録担当者が必要事項を記入したものをコピーをする。記録主任または審判長がコピーしたものに必要があれば赤字で記録・順位等の訂正をし、審判長は審判長記入欄に裁定結果を赤字で記入する。
記録主任・審判長は赤字でサインの上、原本と一緒に保管する。